

## 生物基礎ノート 2

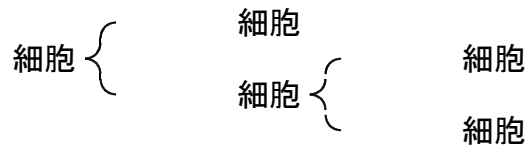
### 2節 生物の共通性としての細胞 (教18図18)

1. いろいろな細胞の、違いと共通性を説明できる。
2. 典型的な細胞の構造を理解する。
3. 細胞小器官の働きを大まかに理解する。

[調べよう] 細胞の種類と細胞小器官

(1) 原核細胞は、真核細胞とは何が違うのか。(教19)

(2) 下の図は動物細胞、植物細胞、真核細胞、原核細胞の関係を示したものである。空欄に動物、植物、真核、原核の語を入れよ。



(3) 次の語を整理して、それぞれの関係を示す図を(2)のようにして書きなさい。(教23)

細胞(植物)、核、細胞質、細胞小器官、細胞質基質、ミトコンドリア、葉緑体、液胞、細胞膜

(4) 次の細胞小器官の働きは何か(教23)

- ・ 葉緑体
- ・ ミトコンドリア
- ・ 液胞

[調べよう] 細胞の大きさ(教18)

(1) 次の単位の関係調べよ。

m(メートル) mm(ミリメートル)  $\mu$ m(マイクロメートル) nm(ナノメートル)

(2) 次の細胞や細胞小器官などの大きさを調べよ。

- ・ タマネギの表皮細胞(長径)                      ・ アメーバ
- ・ ヒトの口腔上皮細胞                                      ・ 赤血球
- ・ 葉緑体(長径)                      ・ 大腸菌(長径)                      ・ ウイルス(HIV)

[考えよう]

肉眼で容易に観察できる細胞の例を挙げよ。